



## 2 種もみまき、田植え(5年生)

臨時休業中の登校日である5月28日(木)にJA青壮年部、ひかわツーリズムの皆さんにお手伝いいただき、5年生がもち米の種もみをまきました。

手作業で植えた後、機械で種もみをまく様子を見せていただきました。

機械では、短時間に大量の作業ができるので、機械のすごさを感じていました。

体験をしながら、手作業で米を作られていたときの大変さなどにも気付いていました。

7月2日(木)には、「道の駅竜北」の裏にある田んぼで、田植えをしました。初めは、おそろおそろ入っていた子どもたちですが、慣れてくると、田んぼの土の感触を楽しみながら、田植えをしていました。

秋の収穫が待ち遠しいです。



## 3 プールでの学習

今年度は、いつもより少し遅い7月27日(月)から、プールでの学習がスタートしました。

プールではマスクが着用できないので、ソーシャルディスタンスを意識しながら、学習を進めています。

1年生にとっては、初めてのプールでの学習です。「きもちいい!」「楽しい!」などの声があがり、子どもたちの笑顔があふれる学習となっています。



## 4 第2回学校運営協議会

7月27日(月)に黒潮ルームにおいて、第2回学校運営協議会が開催されました。3密を避けるために、第1回の会議を最小人数で開催しており、第2回が全員で顔を合わせる初めての会議となりました。

今年度は、予定を立てることが難しく、感染症を考慮しながらの取り組みになります。しかし、委員の皆さまの積極的な発言で、今までの内容ややり方に工夫を加え、今年度の活動が決まりました。

学校教育目標を実現するためにどのような取り組みをしていくのかという、積極的な意見が交わされ、充実した会となりました。

### 今年度の主な取り組み

#### 子供育みワーキンググループ

- 丸付けボランティア
- 登下校見守り
- 新型コロナウイルス感染症対策 など

#### 家庭教育支援ワーキンググループ

- 家庭教育学級
- 子育て支援サロン
- 竜西かたらん会 など



▲ワーキンググループによる熟議の様子

## 学校再開!

### ～元気な竜西っ子の取り組み～

竜北西部小学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校を経て、6月1日(月)より通常の学校生活が始まっています。

学校では、感染防止への取り組みを続けながら、学校の教育目標である「夢の実現に向け たくましく生きる竜西っ子」に向けて、コミュニティ・スクールや保護者・地域の皆さまからの支援のもと、様々な取り組みを実施しています。

## 1 竜西っ子「新しい生活の仕方」を意識して元気に学習しています!

竜西小では学校の再開に向けての感染防止対策として、竜西っ子「新しい生活の仕方」を作成しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止には、職員集団も子どもたちもより高い意識で感染予防に取り組んでいく必要があります。終息の見通しが立たない中、子どもたちに「自分の体(命)は、自分で守る」という力を育てて行くことも大切であると考え、機会がある毎に繰り返し確認しながら進めています。

### 竜西っ子「新しい生活の仕方」

竜西っ子は、「元気いっぱい生活」するため、次のことをこころがけます!

#### 【登下校では】

- マスクをきちんとつけ、前や後ろの人と1mくらいはなれて歩きます。



#### 【学校に着いたら】

- マスクを忘れた人は、教室へ行く前に保健室でマスクをもらいます。
- 検温していない人は、正門(雨の日は玄関前)で先生にはかってもらいます。
- 教室に入る前には、手洗いとうがいをきちんとします。

### ○手洗いの励行

感染症防止のために手洗いを励行していますが、その場所で密になってしまいます。

低学年の子どもたちにとって、「はなれて並んで。」という声かけだけでは、人との距離を考えて並ぶことは難しいです。マークを廊下に貼り、その場所で待つことで、人との距離について意識するようになってきています。

休み時間には、手洗い励行の音楽も流れます。それに合わせて、丁寧に手を洗い、感染防止に努めています。



### ○教室消毒を徹底

毎日、子どもたちが下校した後に、職員全員で消毒をしています。児童用机・椅子、教室のドア、水道の蛇口、トイレ、手すりなど、子どもたちが生活の中で触れる部分を中心に消毒を行います。

音楽室でリコーダーや鍵盤ハーモニカなどの活動をした後には、その都度音楽室の消毒をします。

他にも、給食時に使う台ふき用ふきんの毎日の洗濯、低学年を中心に教職員の給食準備の手伝いなど、養護教諭を中心にどんな対策ができるのか、考えながら取り組んでいます。

